

地域の居場所 づくりサミット

話し合おう 食を通じた居場所のこと
いまとこれから

2022年6月11日(土)

1回目 10:00～12:20

2回目 14:00～16:20

※1回目及び2回目ともにプログラムは同じ内容です。

第1部 キューピーみらいたまご財団事業説明会

説明会

2022年度 助成プログラムについて
助成プログラムA活動報告

講演

特定非営利活動法人ウィズアイ
「地域における活動周知のための情報拡散と協力、
チームづくりの秘訣」
財団理事 古田 秘馬 氏

第2部 地域の居場所づくり講座

課題提起

「子ども食堂・居場所の再開に向けて」
一社) 全国食支援活動協力会 専務理事 平野 覚治

事例紹介

くすのき子ども食堂 田所 桂子 氏
「食品衛生のワンポイントアドバイス」
公財) キューピーみらいたまご財団 事務局 堀池 俊介

講演

「コロナ禍による子ども食堂の運営と変化、これからの
あり方について」
一社) ともしびATだんだん 代表理事 近藤 博子 氏

オンライン
開催

グループに分かれての交流会

お申込みは 6月8日(水) まで
[HTTPS://MOW.JP/](https://mow.jp/)

お申込み状況によって上記より早く締め切らせていただく場合がございます。

共催・事務局(お申し込み先) 一般社団法人全国食支援活動協力会
TEL 03-5426-2547 (平日10～18時)



プログラム

1回目 10:00～12:20

2回目 14:00～16:20

各回定員80名

第1部

財団助成事業説明

活動団体報告

プログラムA 食育活動より
「産後デイケアを中核とした地域共生型の母子包括支援事業」
特定非営利活動法人ウィズアイ

講演

「地域における活動周知のための情報拡散と協力、チームづくりの秘訣」
財団理事 古田 秘馬 氏

第2部

課題提起・事例紹介

「子ども食堂・居場所の再開に向けて」
一社) 全国食支援活動協力会
専務理事 平野 覚治
くすのき子ども食堂 (プログラムB助成団体)
代表 田所 桂子氏
「食品衛生のワンポイントアドバイス」
公財) キューピーみらいたまご財団
事務局 堀池 俊介

講演

「コロナ禍による子ども食堂の運営と変化、これからのあり方について」
一社) ともしびatだんだん
代表理事 近藤 博子氏

交流会 話し合おう 食を通じた居場所のこと、いまとこれから

ブレイクアウトルームに分かれた交流会を開催します。

登壇者プロフィール



公益財団法人キューピーみらいたまご財団 財団理事 古田 秘馬 氏
プロジェクトデザイナー。株式会社umari代表。東京・丸の内「丸の内朝大学」などの数多くの地域プロデュース・企業ブランディングなどを手がける。現在は地域や社会的変革の起業に投資をしたり、レストランバスなどを手掛ける高速バスWILLER株式会社やクラウドファンディングサービスCAMPFIRE、再生エネルギーの自然電力株式会社・顧問、医療法人の理事などを兼任。



一般社団法人ともしびatだんだん 代表理事 近藤 博子氏
1959年 島根県生まれ。
2008年 気まぐれ八百屋だんだんをスタート。だんだん寺子屋なども開催。
2012年 こども食堂スタート
2015年 こども笑顔ミーティング実行委員会代表として活動を始める
現在では、地域教育連絡協議会委員、大田区福祉計画推進会議委員、大田区母子保健推進協議会委員、支援の輪プロジェクト委員としても、行政などとの関わりを持ちながら活動を続けている。

食を通じて育む“みらいを生きる力”



キューピーみらいたまご財団では、「子ども」を対象とする食育活動、食の居場所づくり活動への助成公募を行います。「子ども」には胎児を含む妊産婦も対象とし、産前産後ケアのための食育活動を支援するとともに、子どもたちが過半数を占める多世代食堂や、地域食堂も対象とします。